

功績・功労をたたえて

たけだ しんひろ
竹田 晋浩さん ● 第5回日本医療研究開発大賞・内閣総理大臣賞受賞



授賞式の様子（写真右が竹田さん）
出典/首相官邸ホームページより（一部加工）

竹田晋浩さんは、新型コロナウイルス感染症の重症患者を救う切り札「ECMO（エクモ：体外式膜型人工肺）」治療の第一人者で、政府が主催する「第5回日本医療研究開発大賞」の最高賞にあたる「内閣総理大臣賞」を受賞されました。

竹田さんは、小学校6年生の秋ごろまで旧野田川町（四辻）で過ごされており、「とても活発な少年で、一緒に遊びまわっていました」と当時の思い出を同級生は話します。その後、福知山市へ引っ越され、医師になってからは、出身校の日本医科大学附属病院で集中治療室の教授を務め、現在は、医療法人社団康幸会・かわぐち心臓呼吸器病院（理事長兼院長）を開業。また、エクモ治療に関わる医師らで組織する特定非営利活動法人日本ECMOnetの理事長として、日々、一人でも多くの命を守る活動を

を続けられています。この度の受賞は、エクモについて、医療現場の人材支援と全国での治療技術向上のための講習会を行い、新型コロナウイルス感染症重症患者の救命率向上を実現した功績が認められ受賞に至りました。

受賞に当たり「長年にわたりエクモの治療成績を向上させるよう活動してきました。コロナ重症治療へのエクモによる日本の治療は、世界最高の救命率を誇っており、それが評価されたのだと思います」と受賞の喜びを、また、故郷・与謝野町へは「幼いころの思い出は、すべてこの町にあります。野山、川そして市場小学校の大きな校庭で伸び伸びと過ごしたことが、大きな目標に向かって進む気持ちを育んでくれたのだと思います」と話してくれました。

さらに、竹田さんは、1月26日にノーベル医学賞の選考機関であるカロリンスカ医科大学（スウェーデン）から名誉博士号の授与が決定。この名誉博士号は、ノーベル医学賞に次ぐ権威ある賞とされており、この度の受賞および名誉博士号の授与、誠にめでたうございます。

宝くじ助成金で整備しました

関 企画財政課 ☎ 43-9015

地域コミュニティ活動の発展を目的に、一般財団法人自治総合センターの自治宝くじ受託事業収入を財源とするコミュニティ助成金を受け、加悦奥区にエアコンや複合機などの備品が整備されました。この事業は、皆さんが購入された宝くじを財源として、コミュニティの健全な発展を支援しています。



加悦奥区に整備されたエアコン(左)と複合機(右)

地域おこし協力隊通信 65

魅力化コーディネーター 長谷川 隊員 関 社会教育課 ☎ 43-9026



加悦谷高校および宮津天橋高校加悦谷学舎（以下、「加悦谷」）で活動している地域おこし協力隊の長谷川です。3月号とこのことで、今回は、私に加悦谷に携わった3年間の学校の変化についてお伝えします。

私がコーディネーターとして着任したのは平成31年4月。今でこそ、丹後地域の公立高校では当たり前になりつつありますが、コーディネーターを導入することは、当時、京都府で初めての試みでした。受け入れてくれた現場では、「来ていただけいたけど、何をしても良かったらいいの？」という状態でしたし、私自身も高校現場に入るの初

めてで、互いに探り探り動いていた1年でした。信頼構築をして、人となりを理解してもらった2年目。「ここからいろいろ仕掛けていくぞ！」と意気込んでいたのもつかの間、新型コロナウイルス感染症の拡大により、予定していた活動の変更や断念を余儀なくされました。しかし、オンラインツールに比較的精通していたこともあり、それらを活用するための活動を校内でできましたし、生徒とともにいろいろな活動に取り組むことができました。

そして、3年目。生徒と地域の方々をつなげる活動に加えて、「与謝野町として学校をどうサ

ポートできるのか」「学校として、地域に何が還元できるだろうか」といった話を先生方と意見交換できるようになりました。そう考えると、この3年間で、「学校の教員だけでなく、与謝野町も一緒に盛り返していく」という機運を高める土台づくりをした3年間だったのだと思っています。

教育は、成果や効果が出てくるのにはどうしても時間がかかります。だからこそ中長期的に、継続的に関わり、仕掛け続けなければいけません。そのための一



町の花木に対するアイデアを提供しました

の道筋や現場の空気感や勢いをつくり上げたことがこの3年間の取り組みの成果だと感じています。

とはいえ、高校魅力化推進事業はこれからが本番だと思っています。これからの加悦谷の変化をぜひ見届けてください！

還付金詐欺に注意

ATMで還付金はもらえません！
役場などの公的機関の職員が、ATMの操作をするように連絡することは絶対にありません。

与謝野町役場

- ☎ 43-9000 (代表)
- 総務課 ☎ 43-9010
 - 防災安全課 ☎ 43-9011
 - 商工振興課 ☎ 43-9012
 - 会計室 ☎ 43-9013
 - 建設課 ☎ 43-9014
 - 企画財政課 ☎ 43-9015
 - 観光交流課 ☎ 43-9016

加悦庁舎

- ☎ 43-9001 (代表)
- 税務課 ☎ 43-9020
 - 福祉課 ☎ 43-9021
 - 保健課 ☎ 43-9022
 - 農林課 ☎ 43-9023
 - 子育て応援課 ☎ 43-9024
 - 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
 - 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
 - 議会事務局 ☎ 43-9027
 - CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎

- ☎ 43-9002 (代表)
- 住民環境課 ☎ 43-9030
 - 上下水道課 ☎ 43-9031

町内に配布している
広報誌には掲載しています



町内に配布している
広報誌には掲載しています



まちのうごき
令和4年1月末現在
人口 20,614人 (-44)
男 9,894人 (-22)
女 10,720人 (-22)
世帯数 8,984戸 (-14)
※括弧内は前月比

※ この欄で紹介する出生とお悔やみは、1月16日から2月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。